

弘前学院大学文学部 業績一覧

[2018 (平成30)年10月1日～ 2019 (令和1)年9月30日]

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：井上 諭一

学会発表 (口頭発表)				
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名
文学とサブカルチャー	ライトノベル研究会	2019年7月28日	横浜国立大学	横浜市
学会等及び社会における主な活動				
年月	活動名			
平成29年7月～	日本近代文学会東北支部事務局長 (現在に至る)			
平成30年4月～	青森県近代文学館評議員 (現在に至る)			
平成30年4月～	弘前市立郷土文学館 運営委員 (現在に至る)			

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：今村かほる

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
発信！方言の魅力 —かだるびやかだるべし 青森県の方言2018—	共著	2019年2月	ササヌマ産業	今村かほる研究室 編	全76頁
論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
「方言で安心・安全—医療・看護・福祉と方言—」	単著	2019年3月	東北大学大学院 文学研究科 東北文化研究室 『東北文化研究室 紀要』通巻第60号	東北大学大学院文 学研究科東北文化 研究室編	pp. 21 - 22
講演					
題目	講演先	発表年月	会場名	都市名	
方言と共通語の教育と語り部の役割	青森県語り部 ネットワーク 会議	2018年10月21日	青森県総合社会教 育センター	青森市	
今、方言とどう向き合うか—実践方言学の世 界「方言で安心・安全-医療・看護・福祉と 方言—」	東北文化公開 講演会	2018年11月17日	東北大学大学院 文学研究科	仙台市	
学会発表 (口頭発表)					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
小学校における方言学習の改善に向けて —教科書教材での学習から生きたことばで学 ぶ学習への転換—	実践方言研究 会	2019年5月18日	甲南大学 岡本キャンパス	神戸市	

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
2015年4年 ～ 2019年3月	日本音声学会大会委員
2017年6月 ～ 現在に至る	日本方言研究会世話人
2017年10月 ～ 現在に至る	実践方言研究会幹事
2018年10月 ～ 2019年3月	文化庁「被災地における方言の活性化支援事業」研究責任者

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：入江 英弥

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
柳田国男の伝説研究 — 『伝説』を中心として—	単著	2019年3月	『弘学大語文』第45号		pp. 10 - 23
学会等及び社会における主な活動					
年 月	活動名				
2017年7月より	木更津市史編集部会委員				
2019年3・9月	武蔵野大学生涯学習講座講師				

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：准教授 氏名：生島 美和

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
『社会教育・生涯学習（MINERVA 初めて学ぶ教職⑦）』	共著	2019年1月	ミネルヴァ書房	手打明敏・上田孝典編著	pp. 117 - 127
学会等及び社会における主な活動					
年 月	活動名				
2018年4月～2022年3月（予定）	科学研究費助成金基盤研究（C）「地域博物館における防災教育実践モデルの開発」研究代表者（課題番号18K02341）				
2018年4月～2021年3月（予定）	科学研究費助成金基盤研究（C）「東日本大震災被災地のコミュニティ形成を支援する社会教育の構造と論理」研究分担者（課題研究18K02300）				
2018年10月25日	第60回全国社会教育研究大会青森大会「社会教育実践の活性化に向けた社会教育委員の『見える化』（シンポジウム）」シンポジスト（主催：全国社会教育委員連合ほか、於：リンクステーション青森）				
2018年12月21日	平成30年度第3回弘前市公民館関係職員研修会「磨け！公民館事業」講師（主催：弘前市教育委員会ほか、於：弘前市文化センター）				
2019年2月7日	「平成30年度地方鉄道を考える講演会～弘南鉄道大鰐線シンポジウム」シンポジスト（主催：弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会）				

2019年2月	寄稿「90年前にきた親善大使『ドロシー・ベル・アルバニー』」(平川市文化協会通信「万華鏡」)
2019年4月14日	つがる市立図書館郷土学習講座「アメリカから育成小学校にきた青い目の人形メリーちゃん物語」講師(主催:NPO法人つがる野文庫)
2019年4月27日～29日	弘前学院外人宣教師館特別公開「青い目の人形と青森」企画・展示・運営コーディネーター
2019年5月22日	弘前東ロータリークラブ外部卓話「アメリカから来た青い目の人形物語」講師
2019年6月24日	「なかよしのお使い(レイワちゃん歓迎会)」講演(主催:野辺地町教育委員会、於:野辺地町立野辺地小学校)
2019年6月27日～28日	第70回北日本図書館大会「めざせ!元気な図書館(シンポジウム)」コーディネーター(主催:北日本図書館連盟ほか 於:青森県総合社会教育センター)
2019年7月22日	「社会教育施設の理念と機能」「社会教育施設の現代的課題」講師(令和元年度社会教育主事講習、於:弘前大学)
2019年7月30日～31日	「社会教育施設の現状と課題」「社会教育施設の経営戦略」講師(令和元年度社会教育主事講習、於:金沢大学)
2018年5月～	青森県立図書館協議会 委員
2018年4月～	黒石市生涯学習のまちづくり推進審議会 委員
2018年8月～	弘前市社会教育委員 委員長
2018年11月～2019年3月	平成31年度子どもゆめ基金審査委員会 専門委員
2018年12月～	日本公民館学会 理事
2019年7月～	弘前市協働によるまちづくり推進審議会 委員(委員長代理)
2019年7月～	中南地域活性化協議会 委員(委員長代理)
2019年8月～	黒石市立図書館整備推進懇談会 コーディネーター
2019年9月～	ひろさき教育創生市民会議 委員

所属学科名:日本語・日本文学科 職名:教授 氏名:鎌田 学

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者、著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
書評『イザベラ・バードの日本紀行』	単著	2019年3月	弘前学院大学 国語国文学会 『弘学大語文』vol.45		p. 36
学会等及び社会における主な活動					
年 月		活動名			
2019年3月13日		青森県立弘前実業高等学校での模擬講義			
2019年10月28日		八戸聖ウルスラ学院高等学校での模擬講義			

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：川浪亜弥子

2018年10月1日から2019年9月30日まで、業績はありません。

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：顧 偉良

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
『春水』手稿と日中の文学交流——周作人、謝冰心、濱一衛——	共著	2019年3月	花書院	中里見敬編著	
（執筆論文）濱文庫発見の冰心詩集「春水」手稿——「文」に関する美意識の変容及び周作人の批評精神をめぐって	単著	2019年3月	花書院	中里見敬編著	pp. 145 - 168
論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
小詩運動挫折、及びその行方——周作人・郭沫若・成仿吾の言説を読む	単著	2018年12月	『郭沫若研究会報』第20号 日本郭沫若研究会事務局		pp. 29 - 32
反時代的考察：一場被忘却了的小詩運動的夭折（上）——從写生文、『古詩今譯』等談周作人的散文精神——	単著	2019年9月	『紹興魯迅研究2019』、紹興魯迅記念館編		pp. 257 - 274
反時代的考察：一場被忘却了的小詩運動的夭折（中）——從後期創造社的方向轉變談中国現代文学的分岐点——	単著	2019年9月	『文化論集』第55号、「周作人国際学術シンポジウム」特集号 早稲田商学同攻會		pp. 597 - 630
学会等及び社会における主な活動					
年 月		活動名			
科研費獲得：2018年度～2023年度（研究分担者）		研究課題名：「周作人宛書簡の整理・目録作成」 研究代表者：中里見敬（九州大学） 国際共同研究加速基金〔国際共同研究強化(B)〕 課題番号：18KK0010			

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：准教授 氏名：坂井 任

2018年10月1日から2019年9月30日まで、業績はありません。

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
二人の先天盲 —事物認知の形成過程Ⅲ	共著	2018年12月	感覚代行, 44	佐々木正晴・鳥居 修晃・佐藤佑介・ 木村友紀・松橋浩 仁・森英雄・丹沢 勉	pp. 37 - 40
ロボットと視覚障害 —盲導犬の機能とハイテ ク歩行器の汎用性	共著	2018年12月	感覚代行, 44	佐々木正晴・鳥居 修晃・佐藤佑介・ 木村友紀・松橋浩 仁・森英雄・丹沢 勉	pp. 43 - 46
ステレオカメラを有する ハイテク歩行器 —自己位置推定と走行制 御	共著	2018年12月	感覚代行, 44	丹沢勉・渡邊大吾 森英雄・佐々木正 晴・鳥居修晃	pp. 47 - 50
ステレオカメラを有する ハイテク歩行器 —ティーチング	共著	2018年12月	感覚代行, 44	森英雄・丹沢勉・ 佐々木正晴・鳥居 修晃	pp. 51 - 54
逆さメガネ着用後におけ る移動行動の形成過程	共著	2019年3月	弘前学院大学文学部 紀要, 55	佐々木正晴・八木 文雄・鳥居修晃・ 佐藤佑介	pp. 1 - 15
学会発表（口頭発表）					
題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
スポーツの眼, ロボットの眼, 武術の眼 (2) (シンポジウム企画・司会)	日本心理学会	2019年9月	立命館大学	北茨木	
二人の先天盲, 事物認知の形成過程Ⅱ	日本特殊教育 学会	2019年9月	広島大学	東広島	
学会等及び社会における主な活動					
年 月	活動名				
2018年4月	青森県立盲学校評議員				
2018年4月	青森県立盲学校いじめ防止委員会				

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：佐藤 和博

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
「お雇い外国人としてのBartley Alexanderのモデル: J.A.L.Waddell ー新しい資料の観点からー」	単著	2019年4月30日	日本比較文化学会『比較文化研究』No.135 査読あり		pp. 29 - 35
「乱歩の家とポーの家」	単著	2019年7月1日	慶応義塾『三田評論』7月号 No. 1235		p. 81
学会発表（口頭発表）					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
「Sherwood Andersonの文体について考える」	日本比較文化学会東北支部研究会	2019年3月21日	戦災復興記念館	仙台市	

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：畠山 篤

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
万葉の榛の発想	単著	2019年3月	『弘前学院大学文学部紀要』55号	弘前学院大学文学部紀要編集委員会	pp. 1 - 54
琴と静歌（1）（再稿） ー荒れるものの静めー	単著	2019年3月	『弘学大語文』45号	弘前学院大学国語国文学会	pp. 1 - 9
学会発表（口頭発表）					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
新嘗祭の芸能 ー日の御子の誕生ー	弘前学院大学国語国文学会	2019年7月6日	弘前学院大学	弘前市	
学会等及び社会における主な活動					
年月	活動名				
1986年5月	市民講座「古典を読む会」、月2回（現在に至る）				
2002年4月	青森県体操協会ジュニア協議会顧問（現在に至る）				
2009年9月	「青森県伝統文化活性化マスタープラン」の伝統文化総合研究委員（現在に至る）				
2017年8月	「リング節世界大会」開催委員長（現在に至る）				

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：Edward Forsythe

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
Hidden Aspects of Russo-Japanese History and Relations	単著	2019年3月	弘前学院大学文学部紀要第55号		pp. 22 - 34
学会発表（口頭発表）					
題目	学会名	発表年月	会場名	都市名	
Student Perceptions of Required Smartphone Use in the English Classroom	GloCALL 2019	2019年8月	ダナン大学の外国語大学	ダナン市ベトナム	
Creating an intercultural collaboration for our students using online tools	GloCALL 2019	2019年8月	ダナン大学の外国語大学	ダナン市ベトナム	
学会等及び社会における主な活動					
年 月	活動名				
2012年11月 - 2019年9月	JALT CALL SIG Publications Chairman (CALL研究部会出版会長)				
2013年1月 - 2019年9月	JALT (全国語学教育学会) の <i>The Language Teacher</i> 雑誌コラムの編集				
2010年4月 - 2019年9月	JALT CALL SIG; TESOL, JALT会員				
2010年7月 - 2019年9月	弘前市みなみ幼稚園お父さん委員会のメンバー；ボランティア英語講師				

所属学科名：英語・英米文学科 職名：講師 氏名：Steven G.B. MacWhinnie

著書					
著書の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
New Ways in Teaching Speaking	共著	2019年2月	TESOL出版社	Vorholt, Julie 編者	p. 215
論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者、著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
A Trip to the Crematorium	単著	2019年3月	弘前学院大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学研究7号		pp. 1 - 5
Student Engagement in Japan: Investigating Student Engagement from High School to University	単著	2019年3月	弘前学院大学文学部紀要第55号		pp. 35 - 45

Exploring Student Engagement: When you engage, you begin with ABC...	単著	2019年4月	弘前学院大学英語 英米文学会誌第43号		
Teacher development: Teaching with No Technology	共著	2019年6月	Africa TESOL Newsletter (4)		
ALT Training Online: Module 7 - Working in Japanese Schools	共著	2019年	https://www.alttrainingonline.com	Amon Bradshaw, Armando Duarte, David Hayter, Elliot Carson, Emmaline Conover, Jocelyn Russell, Martin Sedaghat, Nathaniel Reed,	
文化とデザイン	単著	2019年5月～(毎月)	月刊「弘前」		

学会発表（口頭発表）

題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名
Willingness to Engage in the Classroom: The intersection of Motivations and Action	University of Leicester Research and Scholarship Conference	2019年7月	レスター大学	レスター市
Exploring Student Engagement: When you engage you begin with ABC...	Tsugaru Ideas for Language Education Seminar: TILES 2018	2018年10月	弘前大学	弘前市

学会等及び社会における主な活動

年 月	活動名
2012年7月 - 2019年9月	全国語学教育学会会員
2013年3月 - 2019年9月	English Teachers in Japan (ETJ) 会員

所属学科名：英語・英米文学科 職名：講師 氏名：松橋 俊輔

学会発表（口頭発表）

題 目	学会名	発表年月	会場名	都市名
J.デューイの思想における教育への意志と教育者の哲学	教育哲学会	2018年10月16日	山梨学院短期大学	甲府市

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：楊 尚眞

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
	単著	2019年3月	弘前学院大学 社会福祉学研究科 社会福祉研究第7号		pp. 11 - 25

所属学科名：英語・英米文学科 職名：教授 氏名：吉永 直子

論文					
論文の名称	単著・共著の別	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者、著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
The English proform <i>one</i> in second language acquisition: Ambiguity and learnability	共著	2018年	Lingua, 213	Takaaki Suzuki, Naoko Yoshinaga	pp. 1 - 19

所属学科名：日本語・日本文学科 職名：教授 氏名：藁科 勝之

学会等及び社会における主な活動	
年 月	活動名
【講座講師等】 令和元（2019）年5月26日（日）	〔一般社団法人：青森県ろうあ協会〕 青森県聴覚障害者情報センター 青森県要約筆記者養成講座 「日本語の基礎知識」